



スプリングレガッタ2日目のスタート

巻頭言 **協会の活動報告と展望**

今後のイベント情報

新理事紹介

TASAR OF THE YEAR 2003



スプリングレガッタ

【公示】 江ノ島合同練習会 / 西日本選手権大会

CONTENTS



メジャー通信

クラスルール変更の投票について ほか

フリートだより

WORLD TOPICS 《海外情報》

その他のお知らせ

編集後記



巻頭言

協会の活動報告と展望

会長 本吉謙治

4月に新理事会がスタートして初めてのニュースレター発行となります。新旧理事の交替を機に過去2年間(正確には27ヶ月)を振り返るとともに、これから2年間の方針を理事会を代表してお伝えしたいと思います。

2001年1月に新メンバーによる理事会がスタートして以来、私たちは協会を活性化し、テザーの普及と会員数の増加を最大の目標に活動を行ってきました。

まず手始めに、協会を支える各フリーメンバー1人1人に理事会の考え方、或いはその時々で議論されている内容を知ってもらうため、各フリーキャプテンにフリーを代表して理事会への参加を呼びかけました。

続いて、広報活動の強化を図りました。石丸理事を中心にテザーニュースの発行はもとより、協会オフィシャルホームページの立ち上げ、KAZI誌、J-Sailing誌等への定期的な記事配信、その他機会あるごとに普及のための活動を展開してきました。一人でも多くのセーラーにテザーを体験してもらう為に、イベント開催にあたってはチャーター艇の準備、クルーの紹介など皆が参加しやすい仕組みを整えてきました。今年度から試験的に導入されるスポット会員制度もこうした考え方(方針)に沿ったものです。一方、運営時のリスク軽減を図るため、運営者保険への加入を開始しました。

更に各年度毎に最も多くのイベントに参加して良い成績を収めたセーラーを表彰すべく、テザーオブザイヤーを新設しました。そして誉ある初代テザーオブザイヤーに輝いたのは関口真秀さんで、先に開催されたスプリングレガッタにおいて表彰が行われました。

またルール面では、以前から国内で議論のあったクルーウェイトルールを今年から試験的に適用しないことを決めました。今後どのような結論が導き出されるかは判りませんが、日本もいよいよ具体的な一歩を踏み出したという所です。

こうした活動は確実に実を結んできているように感じています。一昨年稲毛で開催された全日本選手権は、目標の50艇には及ばなかったものの過去最多の46艇が集まりました。そして昨年の葉山全日本選手権には54艇が参加し、審判団結成と初のオンザウォータージャッジの採用、TV局の取材、ラジオ局を通しての大会案内等、未だ記憶に新しいところです。昨年度末時点で協会に登録されている会員数は92名、登録艇数は70艇を数えましたが、何より特筆すべきことは協会のうち8割に近いメンバーが参加したという事実です。果たして国内にこれほど高い稼働率を有するクラスが他に存在するのでしょうか。まさにテザー協会が会員の活動によって成り立っているという証左でもあります。

これら2年間の動きを踏まえ、今後は国内向け広報活動から一歩進めて海外への情報発信を強化し、併せて会員のセーリング技術と知識の向上を図ることを主眼に活動してゆこうと考えています。

新たな目標を推進する為に、各担当理事を中心に以下の項目を実施してゆく予

定です。

ところで理事会は常々協会の自主運営による協会の為の組織との視点から、理事会が権威主義におちいつてしまったり、会員と遊離したものになってはならないと気をつけてきたつもりです。昨年の総会において次期会長の選出に関して、結局立候補者が現れず私が再度お引き受けする事になりましたが、理事会としてはあくまで自主的に立候補者が名乗りを挙げてくれることを期待していた結果であり、準備不足ではなかったことをご理解頂きたいと思います。また、協会の誰もが輪番制で理事を引き受け、いつでもスムーズに職務の引継ぎが出来るようにとの主旨から、各理事毎の職務マニュアルを作成しました。

組織は生きています。大きくなったり小さくなったり、強くなったり弱くなったり、時には笑顔で、またある時はしかめっ面をして、メンバーの吹きこむ情熱によりその形を変えてゆきます。今日、協会の規模は確実に大きくなっています。組織が大きくなればなるほど、会員同士の距離も遠くなってゆきます。協会が更に規模を拡大してゆくにつれて、会員間の意思疎通はより一層重要な課題となるでしょう。将来に亘っていつでも、誰でもが参加出来るような開かれた理事会でありたいと常々考えています。

スターターキットの整備

練習会・講習会の開催

計測委員会の発足

広報委員会の発足

翻訳チームの発足

各フリーに計測委員を設置し
フリー単位で計測できるようにします

膨大な業務を分散し効率化を図ります

海外とのタイムリーな情報交換を行います

《 日本テザー協会理事メンバー 》

会長・国際事務局	本吉 譲治 (葉山)
副会長・メジャー	金子 文雄 (稲毛)
国内事務局 (東日本)	山床 清 (稲毛)
国内事務局 (西日本)	安澤 厚男 (芦屋)
会計	小松 充 (葉山)
イベント委員長	赤井 寛 (江ノ島)
広報委員長	石丸寿美子 (葉山)

任期 2 年 (2006 年 3 月末まで)

前期に続いてメジャーと副会長を務めることになりました。本吉会長の続投を勧めたからにはサポートを続けざるを得ないというのが本音です。前期はクルーウェイトの国内ルールを制定し、その是非を見届けなければという思いもあります。クラスルール変更の投票もあります。今回からは新たにワールドカウンシルのテクニカル・デベロップメント委員会のメンバーもお引き受けしました。テザークラスを今後とも発展するクラスとして維持していくために、各国のメンバーと協議しながらテザーの未来形を模索していきたいと考えています。国内では各フリートの計測員を頼りに、ルール委員会を立ち上げたいと思います。みなさまのご協力をよろしくお願いいたします。

(副会長・メジャー 金子文雄)

テザーに乗り始めて 10 年、稲毛皆様をはじめ、各フリートの皆様のお陰で、今日までやって来られました。この度、田中紀子さんより引き継いで、国内事務局の理事として微力ながら老体(?)に鞭打って頑張るつもりですのでよろしくお願いいたします。まだ引継ぎ途中ですが、いまさらながら職務の重大さに身の引き締まる思いがしております。一人では解らないこといっぱい、皆様のご協力を得て一所懸命頑張りますので、ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

(国内事務局東日本 山床 清)

引き続き西日本の事務局を担当することになりました芦屋フリートの安澤です。今年は芦屋で全日本選手権を開催することもあり、芦屋、大阪北港の両フリートをはじめとし、そのほかのメンバーとも連携し、西日本での活動を更に盛り上げて行き

たいと思います。今後ともよろしくお願いたします。

(国内事務局西日本 安澤 厚男)

また 2 年会計をやることになりました。何卒宜しくお願い申し上げます。今年は「役」年なのか、いつの間にか地元自治会の副会長だとかに就任してたり、その他にもお誘いが多いのですが、JTA を最優先?に頑張ります。

(会計 小松 充)

今年 4 月から 2 年の任期で JTA 理事(イベント)を担当させていただいています江ノ島フリートの赤井です。まだテザー協会に入って 1 年弱と日も浅いのですが、本吉会長、他理事の方々、各フリートキャプテンと一緒に JTA 活動を楽しみ盛り上げていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。2004 年度の JTA 公式スケジュールは 4 ページのとおりです。皆さん奮ってご参加ください。またお近くのテザーにもお声を掛けてください。

(イベント 赤井 寛)

広報の石丸です。ニュースレターや協会 website 運営などの広報活動を、前任期に引き続きあと 2 年担当させていただくことになりました。よろしくお願いいたします。今年度からは広報委員会のワーキンググループを立ち上げて、新しい試みを含め更なる充実を目標に、楽しく仕事を進めて行きたいと思っています。新しいアイデアやご要望、そして旬なニュースやとっておき情報等がありましたら、広報委員会までドシドシお寄せください。

(広報 石丸寿美子)

新理事紹介

新理事会のスタートによせて

ポカポカ陽気となった 4 月の第 1 土曜日、花見客で賑わう青山で定例理事会が開催されました。当日は年度替わりに伴い旧理事と新理事による引継ぎが行なわれました。

3 月をもって退任されたのは以下の皆さんです。加野さんの転勤に伴い、国際事務局を引継いだ同じソニーセーリングクラブの岡さん。海外遠征の経験がなく WTC メンバーの顔すら知らない状況で、海外との橋渡し役を努めてくれました。

また、自らは殆ど海に出ることがなくなってしまったにも拘わらずイベント委員を引き受けてくれていた野比の杉山さん。そして協会の生き字引ともいえる存在の田中紀子さんは国内事務局としてあらゆる場面において熱心に取り組んでくれました。彼女は翻訳チームの一員として、また岡さんは広報委員としてそれぞれ今後も協会業務に関わって頂けるとのことで大いに期待しています。

今回この 3 人に替わって新たに 2 名のメンバーの参加を得て新理事会は再スタートすることになりました。

国内事務局には田中紀子さんの推薦により同じ稲毛フリートに所属する山床清さん。そしてイベント担当は江の島の赤井さんがそれぞれ引き受けてくれることになりました。山床さんと赤井さんは大学ヨット部時代の先輩・後輩の間柄でもあり今後お二人の連携プレーが期待されます。

退任された皆様、本当にお疲れ様でした。そして留任された理事の方を含めた新メンバーの皆様は宜しくお願致します。

(会長・国際事務局 本吉 譲治)

Events

イベント情報

イベントに関するお問い合わせ

JTA イベント担当 赤井まで
mail: event@tasarjapan.org

日程	イベント名	場所
6 / 20(日)	公式練習会	(江ノ島) ※ P10
7 / 17(土)~18(日)	西日本選手権	(芦屋マリンセンター) ※ P11
8 / 21(土)~22(日)	ミッドサマーレガッタ	(猪苗代湖 翁島マリーナ)
9 / 12(日)	オータムレガッタ	(江ノ島)
10 / 09(土)~11(月)	全日本選手権	(芦屋マリンセンター)
11月	公式イベント実施予定	(場所未定)
2005年2月	ミッドウィンターレガッタ	(稲毛)

TASAR OF THE YEAR 2003

最優秀選手は関口真秀さんに決定



スプリングレガッタのパーティーで2003年のTASAR OF THE YEARの表彰がおこなわれました。昨年度のTASAR OF THE YEARは葉山フリートの関口真秀さんが受賞しました。関口さんは昨年JTA主催の全てのイベントに参加し、レース結果によるポイント、レース運営に貢献したポイント、遠征距離に応じたポイントからなる年間ポイントで最高点を獲得しました。精力的な活動でテザーを大いに盛り上げてくれた2003年度の最優秀選手に拍手！

News!

ニュース

TASAR OF THE YEAR 2003 優秀選手ランキングは
<http://www.tasarjapan.org/membership/TOY2003.pdf>
をご覧ください

スプリングレガッタに ナイト夫妻が参加

4/24 ~ 25 のスプリングレガッタにイギリスからナイト夫妻が駆けつけてくれました。マユミさんは実家のある猪苗代に一時帰国中だったようですが、Timさんは金曜に日本に到着し、月曜日にはイギリスへ発つという忙しいスケジュールで何とか参加を果たしてくれました。



過密スケジュールのTimさんにとって今回のコンディションは少々ハードだったようですが、堂々のマスタークラス優勝。詳しくは7ページのレポートをご覧ください。

日本へ5艇の新艇が到着！

5月に到着したコンテナで、日本に新しいテザーが5艇届きました。

2764は芦屋の鼓月ヨットクラブへ。今回の新艇を含め計3艇のテザーで活動されるようです。2765は稲毛の田中夫妻の元へ。すでに来年7月のダーウィンワールドを照準にしているとのこと。

2766は葉山マリーナで活動される尾崎さん、2768は葉山フリートの久礼さん・金子さん・渡辺さん(ソニーセーリングクラブ)の共同購入です。念願のマイ・ボートで今後の活躍が期待されます。

もう1艇、ネイビーブルー×ホワイトの2767が新しいオーナーを待っています。税込¥1,260,000。早い者勝ちですので興味ある方は下記まで。

【問合せ先】 パフォーマンスセールクラフトジャパン
TEL: 0467-76-1051

Racing

レース情報

スプリングレガッタ

雨、突風、ミサイルシフト！

稲毛の鷹野・関根組が初優勝



April 24-25 2004, Hayama

photo by Yoshihisa.Fujii

4月24日(土)～25日(日)の2日間、葉山にてスプリングレガッタが開催され、過去最多の32艇のエントリーがありました。

冬型の気圧配置となったこの週末は、初日は上空に強い寒気が流れ込み、気温が低く非常に不安定なコンディション。雨、突風、振れ回る風の中2レースが消化され、稲毛の井上/亀山組が1-1とまとめ、トップにつきました。

翌2日目は晴天の中、北寄りの中スタートしましたが、風がやみノーレース。のちに

吹き始めた南の順風での仕切りなおしとなりました。最終レースはガストで10m/sを超える絶好のコンディションとなり、各艇プレーニングを満喫しまし

た。優勝は稲毛の鷹野/関根組で、1ポイント差の逆転優勝となりました。

また、今回のスプリングレガッタにおいて、レース委員会の運営に対し何件かの抗議と救済要求があり、結果最終レースがノーレースとなりましたが、他の審問が閉会式までに結審しなかったために成績表の公表が遅れましたことをお詫び申し上げます。

今回の審問の経緯に関しては、協会 website に掲載中のレース報告書をご覧ください。



スプリングレガッタに参加して

稲毛フリートの関根です。昨年
の全日本からテザークラスの
レースに参加させていただき、今
回の葉山のスプリングレガッタで優
勝することができました。乗り
始めた当時、悲惨な状態であっ
た我々2人に細かな点を色々
と指導して下さった稲毛フリー
トの皆様がこの場を借りてお礼
申し上げます。フリート内の先
輩テザーセーラーのご指導の
もと自艇の弱点の修正を図り、
短い期間でレベルアップでき
たと思います。

これまで複数の艇種を乗り継
いできましたが、テザークラ
スは特に「基本的なことをき
ちりと守らないとまともに走
らない」との印象を受けました。
約1年前の乗り始め当初は、フ
リート内の帆走練習時に他艇に
大きく離される状態が続きまし
たが、難しく考えずにまずは基
本に忠実に「キープフラット」等
を心がけることで徐々に納得の
いく状態になっていきました。

さて、今回のスプリングレガ
ッタですが、細かいレース展開等につ
いてはすでに記憶は曖昧なので、今
回は我々が心がけていた点について
書かせていただきます。

今回のレースは、我々にとって今

年1年の練習の課題を見付ける場とし
ての位置づけでした。2人で乗るのは
昨年の中ウィンターレガッタ以来
なので目先の勝負に拘るのではなく、



まずはコンビネーションの確認、それ
と不利な状況下でも慌てずに自分達の
走りができているか等を確認してい
きました。色々な点で粗さが目立ち、課題
が浮き彫りになり帰りの車の中では今
後の練習方法につ
いて具体的に話合
うことができました。

私は昨年から鷹
野と乗り始め、ク
ルーをやるのは大
学2年生の時以来
です。練習中から
気づいたことはス
キッパーに対し言
うようにしてます

稲毛フリート 関根 恒久

が、レース中は精神的に弱い(お互い
に)せいか悪い情報を言うことで逆
に順位を落とすことに今回のレース
で気づきましたので今後は止めるこ
とにします。

一般的にディンギーの場合は、スキ
ッパー主導でクルーは補助的ポジ
ション(=スキッパーの指示に従う
だけ)と考えているチームが多く、
ほとんどのチームは経験に勝るスキ
ッパーと経験の浅いクルーのペア
で、この経験の差というものが
このような役割分担を形成して
しまうのだと思います。でも、ど
んな些細なことでもチームに貢
献するために今の自分(クルー)
のレベルで何ができるかを考
え実行することでプラスに作
用(順位が上がる、スキッパー
が楽しめる等々)するのではない
でしょうか。私の場合、自分が
スキッパーの時はガツガツと勝
負にこだわり、レース中に熱く
なり我を忘れてしまうことが多
かったのですが、クルーをやっ
ている今は比較的冷静に戦況を
見ることができるので、アビーム

で「メインセール引きすぎ」ある
いは、クローズで「今はちょっと落
として走った方がいい」等気づ
いたことアドバイスしてます(鷹
野には、これが迷惑なのか聞
いたことはありませんが・・・)。

原稿の締め切りが近くなった
ので、今週末は鷹野に半日休
みをもらいこの原稿を書き上
げることにしました。早速、携
帯には1時ハーバー集合のメ
ールが届いてます。まだ雨が
降っているので練習を見合
わせたい気持ちもありますが、
好調を維持するため練習に
向かいます。今後も皆さん
と熱いレースを展開したい
と思います。宜しくお願いす
ます。



Bargain Spring Holiday Special

Exclusive views of Fuji san, (Sunday only)

Tim Knight

First of all our thanks to Mr Soma, Mr Tanaka and the members of Sony Sailing club for making our participation possible.

The internet forecast on Thursday before I left England was 28 degrees for Saturday and 18 degrees for Sunday with light to moderate winds..... wrong!

I met Mayumi in Tokyo and we travelled by train together to Hayama. The hotel was an absolute bargain. When Mayumi told her mum we were paying 7500Yen a night in Hayama she declared that she would like to come too. (But fortunately Mayumi made some excuses, fully booked, leaking roof, cockroaches...).

Next morning we met the Sony club members at 6.30 downstairs and were introduced to 'go chan'. (53)

If ever you get the chance to help Sony club attend an 'away regatta' at Hayama YC take it.

Walking Tasars down the main road with so many crazy Japanese drivers about was a great adrenaline trip. Our friends from Sony never even looked up for traffic just kept their heads down and carried on walking. Imagine coming around one of those Hayama bends and finding a couple of slow moving Tasars in front of you and a bus coming the other way.

As ever arriving at the dinghy park was a great experience lots of sincere greetings and brief conversations mixed with the need to get rigged and check out 'go chan'.

We went out in light winds expecting a fairly gentle days sailing. It turned out to be cold and windy but the racing was close and fast. It was great to be sailing in such a competitive fleet. We soon learnt where our own weaknesses were.

Saturday night's party was the best sort. Walking distance from where you are staying with lots of smiling and laughing, a speech from the future prime minister and even a baby on show.

Sunday we were up early and after an excellent breakfast at the hotel strolled back to Hayama YC. and rigged.

The launch was delayed so I demonstrated our sailing technique to a very polite audience in the dinghy park. Unfortunately I talk too much and they were very polite.

We all missed the start of the first morning race.

A huge thank you to the very wise race officer who seeing the lack of breeze on the course and the new breeze filling in from the sea abandoned the race. (The cheque is in the post)



The rest of the racing was hard, fast and cold.

Having not sailed with you for over a year it was obvious the standard of the fleet has improved. Seeing the blue Tanaka boat leading was not a surprise, only that Ikuya and Noriko they were not in it. Mr De La Manche (Yamamoto san) was far too fast and showed the difference good practice and teamwork makes.

Mayumi and I like the way everyone in the fleet wants to do better and learn. Conversation was about the racing and not about finding excuses for bad performance. I am sure you will all be practising and I hope you make it to the next regatta and keep asking lots of questions.



We will be training in secret starting from mid July when Mayumi comes back to England but plan to see you all in October.

Sunday night was confession time. I told Mayumi that while I was sailing I was often wondering why I went sailing as it was very cold and hard work. It was only later that I realised why, the real pleasure was sailing back to the beach, the relief as you roll the boat into its parking place, meeting everyone, talking and knowing how much better the sailing was than watching TV, going to a restaurant or doing nothing. Mayumi gave me a hug and said she was very pleased as she had the same doubts when sailing but that they were washed away when we came ashore and only the best bits were remembered and shared. Sailing Tasars is about more than winning races it is the community, the journey and the experience.

As some of you know I built a dinghy for another more numerous UK class (National 12). We sailed at their championships last year with some success. I also started sailing offshore again last year. Our Tasar (Snowy The Rabbit) has had the covers on since 2002. In Mayumi's words the other dinghy (National 12) has no 'vroom' and the Yacht is ok on a sunny day, but generally boring. 12 hours upwind may get you to France but it is not exciting and there are ferries.

So both will be up for sale at the end of the year and we will sail the boat we enjoy, the Tasar.

Tim and Mayumi



テ ザ ー ス プ リ ン グ レ ガ ッ タ に 2222 で 参 加 さ せ て い た だ い た フ ァ イ ヤ ー ボ ー ル (F B) 乗 り の 松 嶋 茂 樹 と 申 し ます 。 今 回 正 式 に 参 加 出 来 る 事 が 決 ま っ た の は 前 日 の 夜 で 、 同 じ く F B 乗 り の 加 藤 洋 さ ん と 乗 る こ と に な り ま し た 。

私 の 意 気 込 み と し て は デ ラ マ ン チ ャ ョ ッ ト ク ラ ブ の 活 動 に ま ぜ て 頂 い て 全 日 本 な ど で テ ザ ー の 走 り は 良 く 見 る 機 会 が あ っ た の で 、 触 っ た こ と は な い け ど 基 本 は 一 緒 だ ろ う と 、 い い 順 位 が 取 れ る と は 考 え て い ま せ ん で し た が そ れ な り に 乗 り こ な せ る だ ろ う と 安 易 な 気 持 ち で い ま し た 。 し か し 、 い ざ 乗 っ て み る と ト ラ ベ ラ ー シ ー テ ィ ン グ も 知 ら ず 、 ロ ー テ ー シ ョ ン レ バ ー は 回 す だ け で な く 固 定 を す る と い う 事 を 知 ら ず 、 と い う よ り も 回 す 事 す ら 四 分 の 三 くら い 忘 れ て い て 何 よ り も 「 皆 は タ ッ ク を

ど う や っ て い る の ? 」 と 言 う 次 元 で レ ー ス 中 に 近 く に い る 艇 に タ ッ ク の 仕 方 を 聞 こ う と 思 っ た ほ ど 慌 て て い ま し た 。

1 レ ー ス 終 了 後 ト ラ ベ ラ ー を 持 ち 替 え な が ら タ ッ ク す る 事 を 聞 い て 理 解 し て 今 度 こ そ は と 言 う 気 持 で 2 レ ー ス 目 に 行 っ た の で す が そ う 簡 単 に で き な か っ た で す 。 結 局 、 常 に オ フ セ ン タ ー の コ ン デ ィ シ ョ ン に な っ た の で 真 ん 中 に 固 定 し て メ イ ン シ ー テ ィ ン グ に 変 え て 走 り ま し た 。 お 陰 で 上 手 く は な い で す が タ ッ ク の ミ ス も 少 な く す ん で 順 位 を 上 げ る こ と が 出 来 ま し た 。

次 に ノ ー レ ー ス に な っ て し ま っ た の で す が 初 め か ら ト ラ ベ ラ ー を セ ン タ ー に 固 定 し て だ お 陰 か 1 上 を シ ン グ ル で 回 る こ と が 出 来 ま し た 。 し か し そ の あ と 艇 の ト ラ ブ ル ・ 沈 な ど も あ っ て 順 位 は 落 と し て い ま し た 。

今 回 、 テ ザ ー 初 乗 り 初 レ ー ス だ っ た の で す が 今 回 思 っ た こ と は オ リ ン

ピ ッ ク 種 目 で は な い の に ピ ッ ク ク ラ ス で 年 齢 層 も 幅 広 い ク ラ ス だ と 思 い ま し た 。 艇 的 に も 艀 装 が 簡 単 、 車 の 上 に 乗 る ツ ー マ ン デ ィ ン ギ ー な ど 持 ち 運 び が 簡 単 な と こ ろ が ピ ッ ク ク ラ ス に な っ て い る キ ー ポ イ ン ト と も 感 じ ま し た 。

最 後 に な り ま すが 運 営 の 皆 様 ・ 選 手 の 皆 様 ・ 2222 を 貸 し て 頂 い た D Y C の 皆 様 、 非 常 に テ ザ ー 満 喫 で き て 勉 強 に な り ま し た 。 あ り が と う ご ざ い ま し た 。 次 回 ま た チ ャ ン ス が あ り ま し た ら ぜ ひ 参 加 さ せ て 頂 け れ ば う れ し い で す 。 あ と F B を 乗 り たい 方 ・ 知 り たい 方 、 ス ピ ン セ ー ル 張 り たい 方 、 ハ ー ネ ス を 着 て ト ラ ッ ピ ー ズ に 出 て み たい 方 、 木 の 艇 に 乗 っ て み たい 方 (F R P 製 も あ り ま す) 、 是 非 フ ァ イ ヤ ー ボ ー ル 協 会 に 御 連 絡 く だ さ い 。 葉 山 で 主 に 活 動 し て い ま す 。 <http://csx.jp/~fireball/>

今 年 の ス プ リ ン グ レ ガ ッ タ は 皆 の 記 憶 に 残 る 大 会 と な っ た 。 3 3 チ ー ム を 集 め た 大 会 規 模 も さ る こ と な が ら 、 初 の 女 性 レ ー ス 委 員 長 に よ る レ ガ ッ タ 運 営 と 共 に 、 稲 毛 の 鷹 野 さ ん が 女 性 ス キ ッ パ ー と し て 初 優 勝 す る 等 、 女 性 の 活 躍 が 目 立 っ た 大 会 で あ っ た 。 な に よ り も 自 ら 進 ん で レ ー ス 委 員 長 を 務 め て い た だ い た 関 口 さ ん に は 拍 手 を 送 り たい 。

レ ー ス 結 果 に つ い て は ウ ェ ブ 上 で 既 に 報 告 さ れ て お り 皆 さ ん ご 存 知 の こ と と 思 っ ます 。 詳 細 に つ い て は プ ロ テ ス ト 委 員 長 の 報 告 書 に 譲 る こ と と し て 、 本 レ ガ ッ タ の 顛 末 が 今 後 の 協 会 レ ー ス の あ り 方 、 も っ と 言 え ば 協 会 の 方 向 性 を 問 う も の と し て 大 き な 意 味 を 持 つ も の と 考 え 、 こ れ を 確 認 す べ く 大 会 関 係 者 を 含 め て 緊 急 の 理 事 会 を 開 催 し た 。 そ の 結 果 を 本 誌 面 を 通 じ て 、 皆 様 に お 伝 え し た い 。

レ ガ ッ タ が 終 わ っ て か ら も 今 回 の ケ ー ス に つ い て は 様 々 な 議 論 が な さ れ た こ と と 思 っ ます 。

「 あ ま り ウ ル サ イ こ と を 言 わ ず に 、 楽 し く や ろ う よ 。

「 レ ー ス を や る か ら に は あ く ま で も ス ポ ー ツ と し て 、 厳 格 に 運 営 す べ き で あ る 。

スプリングレガッタを通じて学んだこと

本 吉 謙 治

ど ち ら の 考 え 方 も 一 理 あ る と 思 っ ます 。 し か し 見 方 を 変 え れ ば こ れ ら の 考 え 方 の 根 底 に は 『 協 会 の 在 り 方 』 と い う 更 に 大 き な テ ー マ が 含 ま れ て い る よ う に 思 わ れ る 。 私 達 協 会 員 が 自 ら の 手 で レ ー ス 運 営 を し て ゆ く 以 上 、 ミ ス は 常 に 起 こ り う る も の と 理 解 す べ き で あ ろ う 。 だ と す れ ば 運 営 上 の ミ ス も レ ー ス 中 の 選

手 が ケ ー ス を 起 こ す こ と と 同 質 の も の で あ る と 言 え る 。 人 間 で あ る 以 上 ミ ス は 避 け ら れ な い も の と い う 前 提 に 立 て ば 、 や は り 少 し で も ミ ス を し な い よ う に 常 日 頃 か ら 各 自 が 勉 強 し 練 習 を 重 ね る こ と に 尽 き る で あ ろ う 。 そ し て 更 に は ミ ス を 犯 し た 後 の 復 旧 の た め の 的 確 な 判 断 が 最 も 望 ま れ る と こ ろ で あ る 。

会 議 の 席 上 ナ シ ョ ナ ル レ ー ス オ フ ィ ー サ ー で あ る 田 中 郁 也 さ ん か ら レ ー ス マ ニ ュ ー ル 作 成 の 提 案 が な さ れ た こ と は 心 強 い 限 り で あ る 。 マ ニ ュ ー ル が 早 期 に 完 成 し 各 フ リ ー ト の レ ガ ッ タ に お い て 生 か さ れ る こ と を 希 望 す る 。

な お 今 回 の 理 事 会 で は 今 後 の レ ー ス 運 営 に 於 い て も き ち ん と ル ー ル を 守 り 、 適 切 な 対 応 を し て ゆ く こ と が 確 認 さ れ た が 、 こ う し た 一 つ 一 つ の 経 験 の 積 み 重 ね が よ り 良 い 協 会 へ 育 つ た た め の 礎 に な る も の と 確 信 し て い る 。

2004年度 テーザー級スプリングレガッタ

2004年4月24～25日 葉山

総合

Pos	Sail No.	Fleet 水域	Skipper	Crew	R1			R2			R3			R4			R5	R6	合計 得点
					着順	S.C.	得点	着順	S.C.	得点	着順	S.C.	得点	着順	S.C.	得点			
1	2572	稲毛	鷹野 香	関根 恒久		3		3	2		2	1		1	2		2	8	
2	2593	稲毛	井上 誠一	亀山 寛達		1		1	1		1	3		3	4		4	9	
3	2575	葉山	山本 晴之	中島 玲子		4		4	8		8	OCS	RDG	5	5		5	22	
4	2762	江ノ島	赤井 寛	瀧本 浩一		6		6	9		9	5		5	8		8	28	
5	2709	葉山	野嶋 嘉昭	鈴木 友紀子		10		10	3		3	7		7	9		9	29	
6	2453	イギリス	Tim Knight	Mayumi Knight		9		9	5		5	8		8	11		11	33	
7	2736	稲毛	池内 敏	田中 五月		12		12	4		4	6		6	12		12	34	
8	2657	浜名湖	長谷川 勝啓	鈴木 恵理	有木 洋介	11		11	16		16	4		4	7		7	38	
9	2395	葉山	本吉 譲治	石丸 寿美子		2		2	6		6		OCS	33	1		1	42	
10	2706	葉山	中野 エリ子	井上 薫		17		17	12		12	OCS	RDG	10	10		10	49	
11	2761	葉山	小松 充	石川 洋二		7		7	7		7	14		14	24		24	52	
12	2707	浜名湖	白岩 道孝	白岩 恵美子		14		14	10		10	9		9	21		21	54	
13	2730	稲毛	宇佐美 重則	小田倉 里美		8		8	15		15	16		16	16		16	55	
14	2552	葉山	田中 剛	大橋 武史	建内 満	13		13	21		21	10		10	14		14	58	
15	2621	葉山	山下 栄輝	山下 陽子	三浦	15		15	17		17	11		11	15		15	58	
16	2073	稲毛	田中 郁也	田中 紀子		DNC		33		DNC	33	2		2	3		3	71	
17	2748	葉山	石原 裕二	藤井 孝明	本間 威	16		16	13		13	20		20	25		25	74	
18	2725	大阪北港	池田 俊則	秋吉 寿美子		5		5		DNF	33		OCS	33	6		6	77	
19	2732	江ノ島	星野 直広	村上 誠一郎	藤咲 章恵	25		25	24		24	15		15	13		13	77	
20	2615	葉山	田口 裕介	森 理子		23		23	11		11	18		18	28		28	80	
21	2203	葉山	勅使川原 智	岡 誠	金子 直樹	22		22	23		23	17		17	19		19	81	
22	2340	葉山	山口 巖	山口 妙子	三浦 裕	18		18		DNF	33	12		12	22		22	85	
23	2470	浜名湖	蜂須賀 強	蜂須賀 通海		19		19	14		14		OCS	33	23		23	89	
24	2294	江ノ島	村尾 隆	津田 展明	道場 雄介	20		20	18		18	24		24	30		30	92	
25	2708	葉山	相馬 大輔	中島 信明		21		21	22		22		OCS	33	17		17	93	
26	2222	葉山	加藤 洋	松嶋 茂樹		DNC		33		DNC	33	19		19	18		18	103	
27	2609	葉山	鈴木 文泰	阪井 祐介	久礼嘉伸	24		24	20		20		OCS	33	26		26	103	
28	2223	江ノ島	千波 正隆	松川 護	坂井 暁		DNF	33		DNF	33	13		13	27		27	106	
29	2675	葉山	安原実郎	戸田隆久		DNS		33		DNF	33	21		21	20		20	107	
30	2563	葉山	遠藤 宗翁	柳原 伸一		26		26		DNF	33	22		22	29		29	110	
31	2245	稲毛	朝長 直樹	岸野 真		27		27	19		19		DNC	33		DNC	33	112	
32	2726	葉山	杉浦 琴	鈴山 勝之		28		28		DNF	33	23		23	31		31	115	

クラス別

マスタークラス

1	2453	イギリス	Tim Knight	Mayumi Knight		4		4	1		1	1		1	3		3	9
2	2395	葉山	本吉 譲治	石丸 寿美子		1		1	2		2		OCS	8	1		1	12
3	2621	葉山	山下 栄輝	山下 陽子	三浦	5		5	4		4	2		2	4		4	15
4	2730	稲毛	宇佐美 重則	小田倉 里美		3		3	3		3	4		4	5		5	15
5	2725	大阪北港	池田 俊則	秋吉 寿美子		2		2		DNF	8		OCS	8	2		2	20
6	2340	葉山	山口 巖	山口 妙子	三浦 裕	6		6		DNF	8	3		3	6		6	23
7	2563	葉山	遠藤 宗翁	柳原 伸一		7		7		DNF	8	5		5	7		7	27

グランドマスタークラス

1	2707	浜名湖	白岩 道孝	白岩 恵美子		1		1	1		1	1		1	1		1	4
---	------	-----	-------	--------	--	---	--	---	---	--	---	---	--	---	---	--	---	---

スーパーグランドマスタークラス

1	2675	葉山	安原実郎	戸田隆久		DNS		2		DNC	2	1		1	1		1	6
---	------	----	------	------	--	-----	--	---	--	-----	---	---	--	---	---	--	---	---



江ノ島合同練習会のご案内

Notice

レース公示

昨年度と同様に、神奈川県セーリング連盟のご協力を得て、江ノ島ヨットハーバーにて合同練習会を開催いたします。神奈川県連主催のトレーニングレースに参加してレース練習、レース練習後、講習会と懇親パーティーを行います。

実施要綱

主催：日本テザー協会
運営：テザー江ノ島フリート
協力：神奈川県セーリング連盟、テザー葉山フリート
場所：江ノ島ヨットハーバー・江ノ島沖海面
日程：2004年6月20日（日）
08：00 集合・受付
09：00～ 陸上ミーティング
10：30 スタート（3～4レースを予定）
16：30～ 終了後引き続き講習会&パーティー
（於・江ノ島ハーバー 2F テラス カイ）

参加申込： 1. 所定の申込書に必要事項を記入の上、下記申込先に FAX もしくは郵送
2. 下記申込先に申込書の内容を E-mail
3. 協会公式 HP よりオンラインエントリー

申込先： 江ノ島フリート 村尾 隆
〒198-0032 東京都青梅市野上町 2-2-2-402
TEL/FAX：0428-21-0859
E-mail：enoshima@tasarjapan.org
オンラインエントリーは以下にて
<http://tasarjapan.org/events/events.html>

参加料： 一艇 6,000 円
（2人分の講習会費及びパーティー費を含む）
パーティー追加参加の場合は、
2,000 円 / 人（中学生以下は無料）
当日受付（ヨットハーバー建屋のポートヤード側のコンテナ内に設置）にて徴収します。

申込締切： 2004年6月15日（火）
艇の持込： 20日は8：00より搬入可能です。各自ハーバー受付窓口で利用手続きをお願いします。
持込料： 県内の利用者 1,150 円 / 1日
県外の利用者 1,430 円 / 1日
<http://enoshima-yacht-harbor.jp/index7.htm>

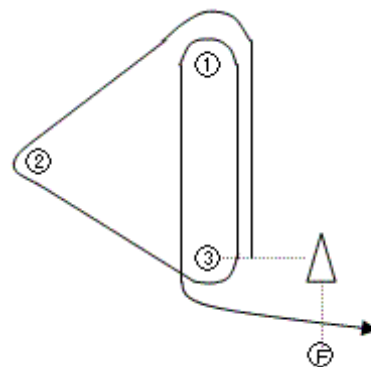
その他： 安全上の理由から、原則として海上エントリー不可とします。駐車場は、ヨットハーバー奥の県営有料駐車場（690 円 / 1日）を利用ください。

トレーニングレース要綱

神奈川県セーリング連盟によるトレーニングレース

10：30 テザー級スタート予定

クラス旗： テザー旗を使います
海面： 江ノ島沖 A 海面もしくは B 海面
コース： 1-2-3-1-3-F（予定）



本部船： 神奈川県連のカモメ旗を掲揚
1・2・3 兼アウター： 橙色の円筒マーク
Fアウター： ブルーフラッグのポール（本部船の風下に設置）

なお、トレーニングレースは他の艇種も多数参加しますので、十分注意して帆走してください。
（スタートは別となります。）

〈 関連サイト 〉

神奈川県セーリング連盟
TOTO 江ノ島トレーニングレース：
<http://ksaf.hp.infoseek.co.jp/>

江ノ島ヨットハーバー：
<http://enoshima-yacht-harbor.jp/>

西日本選手権のご案内

2004 年度も昨年同様、奈良県連のご協力を得て「2004 シルクロードヨットレース」に参加させて頂く形で開催の運びとなりました。皆さん奮ってご参加ください。

実施要綱

- 主催： 日本テザー協会
(奈良県セーリング連盟、奈良県教育委員会)
- 日程： 平成 16 年 7 月 18 日 (日)
09:00 ~ 受付・出走申告
09:30 ~ 艇長会議
10:55 予告信号 (予定)
第 2 レース以後は前レース終了後ただちに実施
- 場所： 芦屋マリンセンター 芦屋市浜風町 30-2
TEL 0797-32-2255 FAX 0797-32-2256
レースエリアは芦屋浜沖に設定。コースはトライアングルとする。
- 参加資格： 乗員のうち少なくとも 1 名が 2004 年度テザー協会会員であること (当日手続き可)
- 適用規則： 国際セーリング競技規則 2001 - 2004、日本セーリング連盟規程、本実施要項、帆走指示書、テザークラスルール。ただし 2004 年度に国内で開催する大会ではテザークラスルール C.6 を適用しない
- 参加申込： 協会公式ホームページよりオンラインエントリー、または所定の申し込み用紙に必要事項を記入し下記宛に FAX もしくは郵送にて申し込む。
- 申込先： テザー大阪北港フリート 臼杵 辰朗
〒531-0074 大阪市北区本庄東 2-13-9-201
TEL / FAX 06-6371-6644
E-mail hokkoh@tasarjapan.org
オンラインエントリーは以下にて
<http://tasarjapan.org/events/events.html>
(6 月下旬より受付予定)
- 締切： 平成 16 年 7 月 9 日 (金) 必着
- 参加料： 1 艇 5,000 円 当日徴収する。
- 賞： 1 位 ~ 3 位に賞を授与する。
また、その他の賞を用意する場合がある。

その他の情報

懇親会のご案内

7 月 17 日 (土)、有志により懇親会を予定しております。梅田駅周辺で、午後 5 時半頃からを予定しております。参加希望の方は、人数をエントリー時にお知らせください。会費は 4,000 円 ~ 5,000 円の予定。
【当日の連絡先】 芦屋フリート安澤 090-3716-9755

外来艇持込について

艇の持込料は 1 艇あたり 1 日 750 円です。大会当日の受付時に徴収します。土曜日に搬入した場合、帆走していても持込料が発生しますのでご了承ください。

当日の受付

シルクロードヨットレースの受付とは異なりますのでご注意ください。

マリンセンターの利用について

当日はシルクヨットレース以外にもレースが予定されており、ハーバーの混雑が予想されます。車、荷物、艇の整理整頓、管理にご協力をお願いします。

当日のマリンセンターの開門は午前 8 時半の予定です。

7 月 17 日 (土) の夜間、マリンセンターに車を置かれる方は、当日安澤までその旨をお伝えください。夜間駐車の数台をまとめてマリンセンターに連絡しますので許可証を車内に掲示してください。閉門に支障をきたす恐れがありますのでご協力をお願いします。

閉門時間後の夜間の立ち入りはできません。

〈 関連サイト 〉

兵庫県立海洋体育館 (芦屋マリンセンター)

<http://www.pure.co.jp/~kaiyou/>

クラスルール変更の投票を実施します

クラスルール変更の投票を7月末までにお願
いします。前回のニュースレターでクラスルール
変更に対する告知と投票についてお知らせしま
した。

変更内容は(1a) トップマストのサポート方法
(1b) ハウンドからデッキまでの計測(2) セー
リング中のフォアステーとサイドステーの調整
(3) シュラウドブルバック(4) メインシートス
トラップの長さの5項目です。7月末までに投票
を行いたいと思いますので、会員の方は是非投票
をお願いします。

今年に入ってから行った計測会で、トップマス
トのサポート方法とハウンドからデッキまでの参
考計測を行いました。最近のマストはすでに新し
いサポート方法が採用されており、ほとんどのマ
ストがダイヤモンドボルトにトップマスト用ス
リーブの挿入物が装着されていました。2000
年以前の古いマストの中には、ダイヤモンドボル
トだけでトップマストを支えているタイプがある
ようです。

ハウンドからデッキまでの長さは新しく提案さ
れたクラスルールでは3720mm以上となっ
ていますが、比較的新しいマストでもこれを満たし

ていないものが見受けられました。原因としては、
ダイヤモンドボルトにスリーブが装着されていても
トップマストの差し込み部分がスリーブまで達して
いないことが考えられます。このため、トップマス
トをハウンドで支える形になり、ハウンドが次第に
ロアマストに食い込んでいるのではないかと思われ
ます。新しいクラスルールが運用される場合には、
この点をきちんと確認した上でマストが供給される
必要があります。ダイヤモンドボルトにスリーブの
ない古いマストは新たにスリーブを取り付け、規定
値に達していないマストもスリーブを交換する必要
があります。

投票用紙を再度掲載します。投票は期間中に日本
テザー協会のウェブサイトで行うか、ファックス
または郵送でお願いします。(投票フォームについ
ては7月1日までにウェブ上でご案内します)

【ファックスおよび郵送先】

FAX : 043-350-3725

261-0013 千葉市美浜区打瀬 1-2-3 -1201

金子文雄まで

テザークラスルール変更の投票用紙

(投票期間 2004年7月1日～7月31日)

提案1a トップマストのサポート方法

新ルール F.3.2

トップマストはダイヤモンドボルトに装着した挿入物
(トップマストのスリーブと同一部材)の上に載せる形で支
えなければならない。

(賛成 反対)

提案1b ハウンドからデッキまでの計測

新ルール F.1.4に続く

ハウンドのベアリングポイントからマストステップの直前の
デッキまでの長さは3720mmより短くしてはいけない。

(賛成 反対)

(補足説明: 1aと1bは別々に投票する必要がある。1bが
否決された場合でも1aは採用することができる。しかし、
1aが否決された場合は1bを採用することができない。19
98年にメルボルンのジュリーは、セーリング中にトップ
マストがボトムマストに埋もれ込む限り、ハウンドから
デッキまでの計測は適用できないと採決した。このような
ことが起きないように、1aを通すことが必要である。)

提案2 セーリング中の

フォアステーとサイドステーの調整

新C.8 安全

新C.8.1 フォアステーとサイドステーの全長は、ボートが
岸かドックにいる間のみ変更できる。

(賛成 反対)

提案3 シュラウドブルバック

C.2.2(k)を改正

簡単なラインとブロックで機械的に2倍力にする仕掛けを
設けて、シュラウド(サイドステイ)のスライドをスムーズ
に動かせるようにしてもよい。機械的な力を増加させない
ターニングブロックをトラックのすぐ後ろに追加しても良
い。スライドを最前にしてラインを真っ直ぐ伸ばした状態
で、トラックの後端からブルバックハンドルのベアリング
ポイントまでの長さは150mmを超えてはならない。

(賛成 反対)

提案4 メインシートストラップの長さ

C.2.3を改正

メインシートは4倍力または5倍力のリグとしなければなら
ない。メインシートストロップの両側のベアリングポ
イント間の長さは240mm以下であってはならない。またライ
ンと取り替えても良い。ストロップの長さは調節可能で
あってはならない。ストロップはメインシートブロックシ
ステムの上または下に装着してよい。

(賛成 反対)

【フリート名】

【氏 名】

世界選手権や全日本選手権など大きな大会では計測日程が設けられているが、それ以外の大会では計測が行われないことが多い。運営する側としては公平な大会を行うために、クラスルールに則した艇であることを確認したいところだが、時間的、物理的な制約もある。このジレンマにいつも悩むところだが、計測が行われないからといってクラスルールを満たさなくて良いはずはない。たとえ厳密な計測を行ったとしても、ズルをしようと思えばできなくはないし、疑えばキリがない。意図しない違反は防ぐ手だてを講ずる必要があるが、拠り所は競技者をスポーツマンとして信頼するところにある。

ヨット競技は近くに審判や観衆がいなくても、競争相手とも遠く離れて戦うスポーツである。誰も見ていないところで犯した違反でも自らペナルティを実行することが求められ、それ故に紳士のスポーツと言われてき

ルールを守る誇り

た。RRSの冒頭にも「ヨット競技におけるスポーツマンシップとは、ルール違反をしたときは即リタイアするか、ペナルティを履行することである」と明記されている。その精神と態度こそがヨット競技者としての誇りであり、ルール厳守に関しては他の競技よりも

強靱な精神を要求されるゆえんでもある。クラスルールに関して同様に、ルールを守るのは競技者の責任である。クラスルールに違反していることが分かれば、自らレースへの参加を取りやめることもヨットマンとしての正しい選択であろう。スポーツマンシップの何たるかをまだ理解できていない子供達の大会では、手取り足取り指導する必要があるかもしれないが、社会人のクラスでは競技者の自己責任とスポーツマンシップの尊重がとりわけ大切だと思われる。誇りあるクラスをめざして、正直者が勝てるヨット競技を築き上げたいものである。
(金子文雄)

フリート計測員のご紹介

各フリートで艇の計測を行うことができるよう、今年からフリート計測員を設けました。また計測方法をマニュアル化し、どこで計測しても一定の精

度が出せるよう標準化しました。大会計測では時間が限られているため、詳細な計測ができないことがありますが、事前の計測会ではじっくりと基本計測を行うことをめざしています。今回新たに引き受けていただいた計測員

をご紹介します。
江ノ島 千波正隆さん
葉山 岡 誠さん
他のフリートでも計測員を募集しますので、よろしくお願いいたします。



大阪北港

大阪北港 Tasar フリートの近況を報告します。2653 多田・入村組の多田選手が単身赴任場所が関東から名古屋に変わりました。より近くなり...といっても遠いですが、練習量は増えることでしょう。“昨年逸したグランドマスター杯を奪回する”と今シーズンはコミットしてもらいましょう。
2725 池田・秋吉組は今年も強固な男女ペアとして、練習を重ねています。秋吉さんは冬はスキーのほがここところは冬もTasarのようです。スキーの指導員を維持できるのでしょうか？ 2668 大阪北港名物“謎の男女ペア”の新たな誕生です。河野・赤松組

の赤松選手は新婚生活のためかどうか分かりませんが、しばらくTasarを休養することになり、新たなクルーとして高野理恵さんが加わりました。高野さんは昨年の北港のヨット教室の卒業生で、それまでヨットの経験はないとのことですが、Tasarにはまっぴりしたようです。河野・高野で全日本選手権までペアを組むとのこと。乞うご期待。2202 徳田・？組、今年はどうなペアを組むのでしょうか？北港の重量級スキッパーとして強風に期待か。2219 山下・？組、今年はずいぶんレースデビューか！山下選手はシーホッパー乗りでもあり、国体にも出場した腕前。Tasarにシーホッパーの風を吹かせるでしょう。2743、2738 白杵・？組、三輪・？はたまた、白杵・三輪組か。ペアのフレキシビリティを結果に活かせるか。三輪選手は今日も四国愛媛から船にのって北港にセイリングに来ています。稲森・河組のスーパグランドマスターへのデビューはある

のか、そのほかに、実力の荒岡夫妻組の復帰はあるのか、三輪・中野組として昨年デビューした中野選手の自艇によるデビューはあるのか、と悩ましい大阪北港フリートです。

浜名湖

2707 白岩道孝・恵美子組がとうとう、1年のヒミツ練習を経てスプリングレガッタからレースデビューしました。姉弟ペアしかも堂々グランドマスタークラス！今年の全日本はいただきだそうです。2470 蜂須賀親子組もスプリングに参加！いつもはサッカー少年でも、お父さんと海でレースのいいですね。普段はスキッパーの箕浦さん、今年も頑張ります。(なんてたって浜名湖ワールドマスタークラス優勝ですから...)
2657 のクルーとして、大型新人がスプリングからデビュー！元立教大ヨット部の恵理ちゃん！実は若手が

いない浜名湖なので期待です。もちろん、長谷川・有木組として、強風なら誰でもかかってきなさい！

(幻のスプリング第5レースよ...やっぱりトップフィニッシュはいいよね！) 昨年の全日本では広津さんもクルーとして参加... 2004年は若手増強計画いよいよ実行か???

2716 東・川西組、猪苗代遠征では常連組...でも東さんが海外転勤の為川西さんの踏ん張り時！ですよ~

2711 佐野さん！腰の調子はどうですか？ 復活を願う！ 2456 ビーチスマリーナの中村先生、浜名湖テザーの先駆者です。

稲毛

稲毛フリートでは Inage sail training (略して IST) と呼ばれるフリートレース毎月開催しています。今後の開催予定日は以下の通りです。第6回以降は仮日程であり変更の可能性がります。

- 第4回 6月27日(日)
- 第5回 7月15日(日)
- 第6回 9月5日(日)
- 第7回 9月26日(日)
- 第8回 10月31日(日)
- 第9回 11月21日(日)
- 第10回 12月5日(日)

各回のスケジュールは次の通りです。

参加申込み: 9:30までに参加費(2,000円)を添えて陸上本部にて申込む。

第1ラウンド 10:30を予定

第2ラウンド 前ラウンド終了後適時

第3ラウンド 前ラウンド終了後適時

第4ラウンド 前ラウンド終了後適時

成績発表: 16:00を目安(終了時刻により変更する場合があります)

*ただし、IST事務局・運営の判断によりラウンド数は削減されることがあります。

江ノ島

こんにちは、昨年の全日本の後より山分さんに代わり、江ノ島のフリートキャプテンを引き受ける事になった村尾です。山分さんは、平日はクルーザーに乗り、冬はスキーに

と充実した日々を送られていますが、クルーの田口さんと共に江ノ島フリートの黒柱です。現在フリートとして活動しているのは7艇ですが、その他に家族で楽しんでおられるテザーも2・3見かけます、また2艇が他から入って来られるようで、協会に入っただけのようをお願いしているところです。

さて他のメンバーの紹介をしたいと思います。まずは我が江ノ島のエース赤井さん(2762)、昨年の夏頃から乗り始めたのに早くもエースの座に！わりとエースになりやすいフリートみたいですね。スプリングレガッタでは、今回初めてクルーを務めてくれた瀧本君(普段はシーホッパー)の活躍もあって、堂々の四位入賞を果たすことが出来ました。瀧本君は、すっかりテザーにはまっせ、協会への入会も済ませて我々の新しい仲間になってくれました。赤井さんは、将来奥様とレースに出場するために秘密訓練中です。

次に江ノ島の計測員を引き受けてくれている千波さん(2223)、スプリングでは初日に初出場の酒井君と出ましたが、サイドステーが切れてしまい惜しくもリタイア、急いで修理して2日目に松川君と出艇しました。しかし初日にメインセールも傷つけていたことが判り残念な結果に。現在メンテ中ですが、千波さんも時々奥様と秘密の特訓を続けています。奥様は協会の翻訳チームのメンバーです。何と同じく初日に船底を傷つけてしまった若手のホープ星野・村上組(2732)、体育会系のイケメン二人組です。初日は女性の藤咲さんと出ましたが、実力があるだけに悔しい結果となってしまいました。現在メンテ中です。まるでトラブルだらけのフリートのように見えますが、他に昨年の全日本でマストを折ってしまった斉藤・兵頭組(No.2103 この艇は日本に最初に入った由緒正しい艇です)はやっとメンテも完了し、山下・塚原組(No.2741)と共に次回レースでの雪辱に燃えています。そして、何のトラブルもなく完走してるのにも成績のふるわない村尾・津田・道場組です。今年は、芦屋と猪苗代にも完走しに行こうかと思ってます。よろしくお願ひします。それから、6月20日に江ノ島で

協会の公式練習会が行われますので、皆様艇をお運びくださるようお願いいたします。

皆さん、江ノ島ではただいま日帰り温泉施設を建設中です。レース後に温泉に浸かって帰れる日も近いようですよ。(今年の12月頃完成予定だそうです)

葉山

みなさん、こんにちは！葉山フリートの相馬です。今年の葉山も元気に活動中です。先日は、ジョージ監督による練習会が行われ、目的意識を持ったスタートの海上練習と座学に、多くのメンバーが熱心に取り組みました。もしかしたら、今年全日本は大変な事が起きるかもしれません。今後の予定は以下の通りです。

7月11日(日) 葉山フリートデー(新人レース、バーベキュー、マリニイベント、フラダンス教室!?を企画中)

9月5日(土) 練習会

9月26日(日) ポイントレース

皆様の参加を歓迎しますので、どしどしお越しくださいませ。

(予定が変更になる場合もありますので、直前にご確認ください。)

芦屋

今年、芦屋フリートでは7月には恒例の西日本選手権、そして10月の連休には全日本も開催されます。フリートキャプテン安澤さんを中心に、月1度のレースに加え、全日本に向けた練習会も計画されていて、フリート活動も盛り上がりみせつつあようです。先月末には芦屋をベースにテザーでの活動を始めた『鼓月ヨットクラブ』に3艇目のテザー(新艇2764)がお目見えし、これで芦屋フリートのテザーは同じ海面で活動している近隣の西宮ヨットクラブも合わせると15艇となりました。

今年の芦屋は熱い!?全日本が楽しみです。

2005 Tasar World Championship

Darwin, Northern Territory, AUSTRALIA

July 1-8, 2005

WorldTopics

海外情報

2005年世界選手権（オーストラリア、ダーウィン）の準備が着々と進んでいます。
公式ウェブサイトもオープンし、実施要綱もリリースされました。
<http://www.tasar2005worlds.org/>

大会スケジュール

- 6/30 (木) 早期受付・計測
- 7/1 (金) 受付・計測
- 2 (土) 受付・計測、インビテーションレース
- 3 (日) レース (Max3 レース)
- 4 (月) レース (Max3 レース)
- 5 (火) レース (Max3 レース)
- 6 (水) レイデイ (レース予備日)
- 7 (木) レース (Max3 レース)
- 8 (金) レース (Max3 レース)
- 9 (土) レース (Max2 レース)、表彰パーティー

エントリー

- エントリーフィー： 495 オーストラリアドル
(約 40,000 円)
- エントリー締切： 2005年5月1日

その他

スポンサーである運送会社が、20ft(5艇) / 40ft(10艇)のコンテナ輸送費を、東京から通常より安く提供してくれる見込みです。

オーストラリア

全豪選手権

The 31st Australian Tasar Championships
2004.7.3-10
Mission Beach S.C., Queensland
<http://www.tasarqld.yachting.org.au/>

27th NSW Tasar Championships (2004.4.9-12)

上位成績
1st 2666 Craig McPhee/Kevin Kellow
2nd 170 Phil Darby/Chris Darby
3rd 2710 Robert Douglass/Nicole Douglass



イギリス

全英選手権(Ospreys Nationals と併催)

Tasar UK Nationals
2004.8.7-13
Penzance Sailing Club, Cornwall
<http://www.pzsc.org.uk/nationals>

北米

直近のレース

- 6.19-20 Tasar US Nationals (Solstice Regatta) [Seattle, WA]
- 7.3-4 Waves [Vancouver, BC]
- 7.10-11 Kitsilano Invitational [Vancouver, BC]
- 7.24-25 Glacier Bowl [Squamish, BC]
- 8.7-8 Tasar North American's [Cascade Locks]
- 8.21-22 The Tasar Bush Regatta/Can Am #3 [Lake Wenatchee, WA]



(c) RONSTAN Tasar Worlds 2003

【会費納入のお願い】

2004 年度分の会費を下記までお振込みください。(2005 年 3 月末迄有効)

振込先:

東京三菱銀行
逗子出張所(店番 321)
普通 0495369
日本テザー協会 小松充
(振込み依頼人名は必ず会員本人のお名前をお願いいたします)

年会費:

個人会員	5,000 円
個人 3 年会員	14,000 円
家族会員	3,000 円

【会計報告・予算について】

2003 年度会計報告および 2004 年度予算については、総会ではレターにて開示することで承認とすることになっておりましたが、レター電子化に伴い、各会員宛に別途発送することにて、これに代えさせていただきます。

きます。また、本件に関しては事務手続きが少々遅れております。お急ぎの方は <kaikei@tasarjapan.org> までご連絡ください。

【住所変更について】

住所等の登録事項に変更がありましたら、下記国内事務局までご連絡ください。協会 website より登録変更用フォームも合わせてご利用ください。

【入会のご案内】

一緒にテザーを楽しみませんか? 日本テザー協会では随時入会を受付けています。入会ご希望の方は、メールフォームまたは所定の申込書にてご連絡の上、左記口座に会費をお振込みください。振込が確認された時点で登録とさせていただきます。ご不明な点は下記事務局までお問合せください。

< 会員登録についての連絡先 >
国内事務局 山床
メール: info@tasarjapan.org

FAX: 047-338-8209

< 新規入会及び住所変更用フォーム >
<http://tasarjapan.org/membership/registration.html>

お便り 大募集

【TasarNews】ではみなさんからのお便りを募集中です。フリーレースの結果やレポート、セールトリップの報告、新しいメンバーの紹介など、皆さんの身近なテザーライフをご紹介ください。楽しいお便りをお待ちしています。

また、TasarNews に関する感想やご意見も合わせてお寄せください。

JTA 広報チーム
mail: publicity@tasarjapan.org
まで

Tasar News Vol.79

2004 年 6 月発行

日本テザー協会
代表 本吉謙治
〒107-0062
東京都港区南青山 3-3-10-102

Edit/Design
Sumiko Ishimaru

Staff
Makoto Oka
Mahoro Sekiguchi

Contact

事務局
info@tasarjapan.org
イベント
event@tasarjapan.org
メジャー
measurer@tasarjapan.org
会計
kaikei@tasarjapan.org
広報
publicity@tasarjapan.org

編集後記 Editor's Note

今号は初めての電子配信(ウェブサイト上での PDF 配信)となります デザインを一新しカラーでお届けしましたがいかがでしたか? (郵送の方は従来どおりの白黒コピーです! ごめんなさい) 2 週間パソコンの前でハチマキ巻いてウンウン唸り続

けましたが、楽しい制作でした さて、地元でおこなわれたスプリングレガッタは、ジョージ会長のクルー! として参加しました。なにぶん直前に決まった事で不安がイッパイ。なんと、会社を休んで平日葉山でコソ練までしたのですが余計に不安が募り... あまりにも考えすぎた結果、何も考えない事にして(笑) レースの朝を迎えました。2 日間は概ね順風(時々強風!) でアドレナリンを大

放ししながら夢中でレースし、「スポーツしました〜!」って感じの厳しくも楽しい 2 日間でした 第 4 レース、大大接戦の末の僅差でのトップフィニッシュは忘れられないレースとなりました。フィニッシュ後、ぐったりしてジョージさんが一言。「このクラスで 1 位をとるのは本当に難しい...」 楽しくもハイレベルなテザークラスですね。(石丸)

